

報道発表資料

2008 年 8 月 20 日

**GXS 日本法人の代表取締役社長に
田中 良幸が就任
――日本法人の経営体制強化へ――**

GXS株式会社(本社:東京都港区、資本金:1億円、以下GXS)は、取締役会の決議に基づき、代表取締役人事を8月20日付けで実施します。今回の人事により田中 良幸が新たに代表取締役社長に就任します。

今回の代表取締役人事は、GXSのさらなる飛躍に向けて実施するものです。日本のITマーケットに精通し、豊かな経験と実績を持つ田中 良幸が新たに代表取締役社長としてビジネスの陣頭指揮を執り、日本法人が一丸となってお客様のご要望に答えてまいります。

アジア太平洋地域担当バイス・プレジデントのレイモンド・テイは今回の人事に関して次のように述べています。「GXSの重要な戦略拠点の一つである日本市場において、我々のポジショニングをより一層堅固にするとともに、今後のグローバルな経営に素早く対応していくには、彼以上の人材はいないと確信しています。」

これに対して、田中新社長は次のように述べています。「日本経済において、グローバル・ビジネス展開へのニーズは確実に高まっています。このことは、グローバル EDI やサプライ・チェーン・マネジメント(SCM)をアウトソーシングする時代の到来とも言えます。GXS は、この分野において、競合他社の追従を許さないソリューションと実績を有しています。この優位性を活かしながら、今後より堅固かつシームレスなエレクトリック・コマースや SCM などのソリューション・サービスの提供に投資を集中し、GXS の成長をリードしていきたいと思っています。」

記

2008年8月20日付の代表取締役人事は、以下の通りです

代表取締役社長 田中 良幸(たなか よしゆき)

■ GXSについて

GXSは、オンデマンド SCM(サプライチェーン・マネージメント)、B2B(企業間電子商取引)におけるリーディング・プロバイダーです。米フォーチュン誌の「フォーチュン 500」社の 70 パーセントに当たる企業が、世界各国で GXS Trading Grid を採用し、サプライチェーン・ネットワークの拡張、倉庫受領プロセスの自動化、電子決済管理、サプライチェーン可視化を行っています。GXS は、グローバル・ネットワークを強みとし、全世界の取引先との連携支援、B2B アウトソーシングなどのサービスを通じて、サプライチェーンの活用とビジネスのためのインテグレーションを支援します。

GXS は米メリーランド州ゲーザーズバーグに本社を置き、欧米、アジア太平洋、中東、アフリカにまたがるグローバル・ネットワークを展開しています。

GXS 株式会社は、米 GXS Inc.の 100 パーセント出資による日本法人です。詳しくは Web サイト(www.gxs.com/jp)をご覧ください。

Trading Grid は GXS の米国における登録商標です。その他の商標は、それぞれの所有者に属しています。

本件に関する報道関係のお問合せ先

GXS 株式会社 マーケティング

広報担当

Tel: 03-5574-7591

Email: japanpr@gxs.com